



令和5年度学校だより

ふたば

甲府市立千塚小学校

学校教育目標

『心豊かでたくましい子供』

No.12 令和6年1月22日

文責:校長 青嶋和幸

### ○3学期もよろしくお願いたします

2024年(令和6年)がスタートしました。本年も、どうぞよろしくお願いたします。

ただ、今年の年明けは、日本という視点で見ると、穏やかなお正月とはほど遠いものでした。1月1日の午後発災した能登半島地震、翌1月2日の羽田空港における飛行機事故等、本当に悲しい出来事が続いています。特に、能登半島地震では、発災から3週間が過ぎ、状況が明らかになってきましたが、甚大な被害がでています。被災された方々に、心よりの哀悼、お見舞いを申し上げるとともに、1日も早い復興を祈念して止みません。



阪神淡路大震災、東日本大震災、熊本地震をはじめ、日本においては、巨大地震による被害が続いています。近年、地震による大きな被害は山梨では起きていませんが、ひとたび起これば大きな被害が出ることも予想されています。「天災は忘れた頃にやってくる」。この名言は、寺田寅彦(1878年[明治11年]~1935年[昭和10年])の警句とされています。物理学者であり、夏目漱石門下の随筆家らしい名言ですが、この警句は、減災のためには不断の準備が何より大切である、と言うことを伝えたかったようです。地震をはじめとした天災の発生を防ぐことはできません。一人一人が備えをして、自分の命は自分で守る力を身につけること、このことが減災につながる道の一つであることは間違いのないと思います。学校では、これからも計画的に避難訓練(17日の避難訓練への子供たちの取組方はすばらしかったです!)をはじめとした防災教育に取り組んで参ります。各ご家庭でも、「災害発生時の約束」について、これを機会に確認していただきたいと考えています。



9日(火)の3学期始業式では、「今年は辰年、辰は動物にあてはめると竜(龍)だが、竜は十二支で唯一の想像上の動物であること」、「竜は古くから中国では権力の象徴とされており、『正義』を表すとされていること」、「辰と言う字には『ととのう』という意味があり、何を始めるのにも良い年ということ」、「しっかり目標をたて、今年1年勉強や運動などいろいろなことに積極的に挑戦し、元気よく過ごしてほしいこと」などを話しました。それぞれの目標達成に向かって、今学期も千塚小の児童の頑張る姿がたくさん見られることを期待しています。保護者の皆様からの応援を、昨年同様よろしくお願いたします。

### ○2000年時のタイムカプセルの開封について(その2)

12月の「ふたば」でお知らせした、2000年時のタイムカプセルの開封について、その当時の関係者の方々と相談し、次のようにさせていただきたいと思います。

12月の「ふたば」では、開封及びお返しする期間として、1月下旬から2月上旬を考えているということをお伝えさせていただきました。しかし、その後の話し合いの結果、20年以上が経過していることを鑑み、もう少し周知期間を取った上で行った方がよいという結論に至りました。新しい日程については、改めてお伝えさせていただきます。前回のお知らせとは違う形になりますが、ご理解とご協力をお願いいたします。